

第1回大分地域コアフォーラム開催報告

日時 平成26年1月20日(月)15:00～17:30

会場 大分大学工学部管理棟 第一会議室

参加者 41名(教職員:14名, 企業・団体等:7名, 学生20名)

第1回大分地域コアフォーラムを大分大学旦野原キャンパスにて開催した。前半の部では、スーパー連携大学院の活動状況の報告に加え、ライブ授業についての課題および受講生(大学院1年生)からのスーパー連携大学院プログラムの魅力について説明があった。後半の部では、地域コアの役割に付いて市場経済・産業の活性化の観点からの視点での講演のほか、大分での産学官が連携した共同研究・製品開発について2例の情報提供があった。このフォーラムは、今後の大分地区での取り組みについて、参加者が相互理解を深めるのに有効であった。

1. 開会挨拶

大分大学工学部長・教授 豊田 昌宏

スーパー連携大学院コンソーシアム運営委員・大分大学工学部教授 田中 充

2. スーパー連携大学院の活動

(1) スーパー連携大学院の取り組み

スーパー連携大学院コンソーシアム・統括コーディネーター 宇梶 純良

(2) スーパー連携大学院ライブ授業の課題 ～「大分地域における生物系資源の利用技術」の講義を通して～

大分大学工学部教授 井上 正文

(3) スーパー連携大学院受講生から

スーパー連携大学院受講生 大分大学大学院工学研究科1年 浦末 卓弥

3. 講演及び情報提供

(1) アベノミクスの実現に向けて ～大分から発信する地域コアの役割について～

野村證券株式会社金融公共公益法人部・産学官連携シニアマネージャー 平尾 敏

(2) 大分大学工学部共同研究講座の取り組み

大分大学工学部コーディネーター(大分地域コアコーディネーター) 後藤 保広

(3) 食品加工残渣を利用した多様な地域連携

大分大学工学部教授 石川 雄一

大分県農林水産研究指導センター 畜産研究部 藤田達男, 岡崎雅記

(当日の様子)

